

JPR、「九州・東アジア 国際物流総合展 INNOVATION EXPO 2026」に出展
～アジアの玄関口・九州で、輸出入を支える「国際間レンタル」と通い容器管理を提案～



日本パレットレンタル株式会社(東京都千代田区 代表取締役社長 二村篤志 以下、JPR)は、2026年6月24日(水)から25日(木)までマリンメッセ福岡で開催される「九州・東アジア 国際物流総合展 INNOVATION EXPO 2026」に出展します。



本展示会では、アジアとの物理的距離が近く物流の要所である九州・福岡において、製造業・物流業のグローバル展開も含めて支援する「レンタルパレットサービス」および、資材管理のDXを推進するクラウド型個体管理システム「Logiarx(ロジアークス)」を中心に展示いたします。



「物流の2024年問題」、そして「改正物流効率化法」への対応を迫られる中、荷役作業の削減と環境負荷低減を両立する「一貫パレチゼーション」への注目がますます高まっています。JPRは、日本国内のレンタル網を海外へシームレスに繋ぐサービスと、紛失防止や管理工数削減を実現するデジタルソリューションを通じて、持続可能な物流の最適解を提案します。

■主な展示内容

	<p>●国内レンタルパレットサービス</p> <p>加工食品や日用品、青果物など多岐にわたる業界で、物流現場の業務負荷軽減と環境配慮を実現してきた JPR の一貫パレチゼーション。そのネットワークをさらに拡大し、国内と国際間輸送をシームレスに結ぶ次世代の物流ソリューションをご紹介します。</p>
	<p>●国際間レンタルパレットサービス</p> <p>アジア圏を中心に、輸出国で借りて輸入国で返却できる定額制サービスです。</p> <p>使い捨てのワンウェイパレットと比較して、調達・廃棄コストの低減と廃棄物ゼロを同時に実現。経済合理性と環境負荷低減を両立させた、輸出入の新たなスタンダードを提示します。</p>

	<p>●ユーロパレット(EPAL 認定)</p> <p>日本初の EPAL 認定ディーラーとして、EU 圏へそのまま輸出可能な高品質パレットを安定供給します。</p>
	<p>●クラウド型個体管理システム「Logiarx(ロジアークス)」</p> <p>パレットやカゴ車、プラスチックコンテナなどの通い容器(RTI)を個体管理するクラウドサービスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自動認識技術の活用: RFID や QR コードを用いて個体情報を収集し、リアルタイムでの所在把握を可能にします。 ● 紛失防止とコスト削減: データの分析・活用によって管理業務の効率化をはかり、備品の紛失を防止。余計な補充コストを抑制します。

※展示内容は予告なく変更になる場合があります。

■開催概要

- 名称: 九州・東アジア 国際物流総合展 INNOVATION EXPO 2026
- 会期: 2026 年 6 月 24 日(水) 10:00~17:00、25 日(木) 10:00~16:00(予定)
- 会場: マリンメッセ福岡 A 館・B 館 (一部)
- JPR 出展場所: BV-11
- 公式サイト:<https://littikeyushu.logis-tech-tokyo.gr.jp/>
- 入場方法: 完全事前来場登録制(登録により入場無料)

■本件に関するお問い合わせ先

日本パレットレンタル株式会社 広報部 広報グループ 菅谷

Tel: 03-6895-5215 / Mail: pr@jpr.co.jp / URL: <https://www.jpr.co.jp>

日本パレットレンタルの過去のリリースはこちら↓

<https://www.jpr.co.jp/news/release/>